

鳥取北ロータリークラブ Rotary

THE ROTARY CLUB OF TOTTORI NORTH 2024 ▶ 2025

例会場: ホテルモナーク鳥取 例会日: 火曜日12:30~13:30

● 会長……水野 治郎 ● 副会長……………田村 博信

● 幹事……田中 英剛 ● 会計……………松本 啓介

● SAA……森下 泰年 ● 広報・プログラム委員長…米田由起枝

■ 創立: 昭和36年2月23日

■ 事務所: 鳥取市扇町22-1 山陰合同銀行鳥取駅南ビル

E-mail kitarc@infosakyu.ne.jp Tel.24-3536 Fax.29-6741



HP: <https://kitarc.jp/>

国際ロータリーの
テーマ

ロータリーの
マジック

本日の例会

2025年2月28日(金) 第3056回

◆ ロータリーソング ◆ 東部5ロータリークラブ
奉仕の理想 合同例会
◆ 献立 18:30~ホテルニューオータニ鳥取
パーティー料理 ※3/4(火)休会

次回の例会

2025年3月11日(火) 席くじ・四つのテスト 第3057回

◆ 君が代・奉仕の理想 ◆ 卓話
◆ 献立 カレーライス 「頻発する災害事象
◆ 委員会事項 一自己対応力を高める
誕生日御祝 実践的アプローチ」
松原雄平さん

先週の例会

2025年2月25日(火)

会長挨拶

ここ暫くは比較的暖かい日々が続くと天気予報にホッとしています。

さて、本日は創立64周年記念夜間例会です。30名のチャーターメンバーにより発足した我がクラブの歴史を振り返った時、その重みを改めて感ずると同時に、現役会員として更なる歴史を積み重ねる責任が我々にはある、との思いを強くしました。

その様な記念すべき例会で、皆さんに悲しいご報告をしなければなりません。会員の野田英明さんがお亡くなりになりました。私は突然の訃報に言葉を失ってしまいました。ご高齢であられるにも拘らず常に矍鑠としたお姿と、お声がけをした際の優しい眼差しが忘れられません。心よりご冥福をお祈り申

上げます。ここで故人のご長男より頂いたお手紙を代読の上、黙祷を捧げたいと思いますので宜しくお願い致します。

「この度、父 野田英明が永眠いたしました。生前、鳥取北ロータリークラブの皆様には大変お世話になりました。心より感謝申し上げます。故人は鳥取に住み、鳥取を愛し、皆様に囲まれ良い一生を過ごせたと思います。生前の故人との会話を思い起こしますと、故人が大切にしていた鳥取北ロータリークラブの活動は故人の大きな楽しみであり、支えでもあったようです。皆様のおかげで故人が素晴らしい時間を過ごせたことに、改めて心より御礼を申し上げます。本当にありがとうございました。」

令和7年2月25日 長男 野田英智

会員一同黙祷

幹事報告

1 到着文書

- 1) 榊原ガバナー事務所より
コーディネーターニュース2025年3月号
- 2) 国際ロータリーより
クラブ・地区支援室メッセージの配信のご案内

2 例会変更・メイクアップ情報

特にありません

3 その他連絡事項

- ・本日の配布物 なし
- ・2/28はニューオータニ鳥取にて東部5RC合同夜間例会
- ・3/4は休会です。
- ・事務局のお休みについて。

谷川さん退会ご挨拶

2023年12月に入会させていただき、鳥取北RCを楽しませていただいていたのですが、静岡の母親が転倒し介護が必要となってしまうやむなく退会させていただく事となりました。母を元気にしてまた当クラブに戻ってこようと思っています。その際には是非とも迎え入れていただきますようお願い申し上げます。

委員会報告

◎出席率報告

2月25日 会員43名中 出席31名 出席率72.09%

◎入会記念日御祝

牧浦繁雄さん(48年) 笹野眞紀さん(25年)
千金周一さん(25年) 塚田 隆さん(15年)
堀いづみさん(7年)
ビジター 鳥取RC 11名

スマイル報告

(本日14,000円 累計 515,830円 前回 501,830円)

水野治郎さん 野田さんの訃報に接し、言葉を失ってしまいました。残念でなりません。ご冥福をお祈り申し上げます。

田村博信さん 野田さんのご冥福をお祈りします。

田中英剛さん ①野田さんのご冥福をお祈りいたします ②谷川さん短い間ではありますが、ありがとうございました。再入会をおまちしています。

松本啓介さん 雪の三連休でしたので、うちのモコさんを雪の中に入れてみたのですが、童謡の歌詞と違い、庭を駆け巡ることなく、固まってしまいました。甘やかしているのでしょうか。

森下泰年さん 谷川さん退会残念です。私の妻と同じ静岡県人なので親近感があります。いつの日かまた鳥取北RCに復帰されることを期待しています。

笹野眞紀さん ①創立記念例会を楽しんで下さい。2人のステキな美女が素晴らしい音楽を奏でて下さいます。②谷川さん、又の入会をお待ちしていますよ。

福田 収さん 令和6年鳥取県特産品コンクールの食材部門で最優秀賞を受賞しました。「福蜂蜜」とネーミングしました。ぜひご賞味下さい。

※2大御祝 (本日10,000円 累計112,000円 前回 102,000円)

牧浦繁雄さん 笹野眞紀さん

千金周一さん 塚田 隆さん 入会記念日 (2月)

山本清司さん 誕生日 (1月)

卓話

「64周年にあたって」 小林弘尚さん

昨日が当クラブの誕生日で64周年になりました。人間でいえば64歳という年齢は還暦を過ぎて次の第二の人生に向かう出発点になると思います。甘いも辛いも経験してこれから第二の人生のゴールデンタイムに差しかかった時期だと思えます。



昭和36年にチャーターメンバー 30人で鳥取北RCが誕生して今日があります。しかし新しくクラブを作るよりも、もっと大切な事はこのクラブを維持継続して更に発展させることです。この度64周年を迎えられたのも先輩会員の皆様、家族の皆様、職場の理解、その他様々な方のおかげであります。

私自身が鳥取北RCとのご縁を頂いたのは70年の頃、ふそう銀行の鳥取営業部部長として勤務していましたが、例会会場としてふそう銀行本店を利用いただいていた関係で、たくさんの鳥取北RCの先輩諸氏の方々にお目に係る機会を頂いた事が始まりです。RCのお話、人生の問題、仕事のお話、趣味の話題と、新鮮で有益なお話を頂きました。



(担当 谷口昭二)

私はRCの活動は、会員一人一人の人間形成の場所として捉えるとともに、クラブに一番大切な事は“楽しさ”だと思っています。楽しさを追求していかなければ決して長続きはしないと考えています。ピーク会員数87名を有する、歴史ある当クラブですが、昨今会員数、例会出席率は低迷しています。現状を見ると残念ながら本当に会員としての責務を果たしているのかとも考えてしまいます。執行部もどうすれば新会員の加入、出席率を上げることが出来るかを考え、今以上に楽しさを創出していくことが大切と考える次第です。

64歳になった鳥取北RCです。本日の創立記念例会は、改めてロータリークラブとは“どんなクラブだろうか”“何をやるクラブか”を考える良い機会であります。皆さんに更に当クラブを好きになっていただきたい私の思いをお伝えするとともに、皆様の協力を頂き、更により魅力的なクラブとしていただきますようお願いいたします。

「創立64周年記念例会」

- ・開会挨拶・乾杯 田村博信さん
- ・バイオリンとピアノ演奏の夕べ
- バイオリン 湯浅いづみさん
- ピアノ 岸本聖華さん



演奏曲名

上を向いて歩こう

坂本 九

チャールダーシュ

ヴィットーリオ・モンティ

作曲

もしもピアノが弾けたなら

情熱大陸

奉仕の理想

アンコール曲

愛の挨拶

エドワード・エルガー作曲

- ・中締め挨拶 牧浦繁雄さん



西田敏行

葉加瀬太郎

ロータリーソング